



高速しが

令和7年
(2025)
11月号

発行 滋賀県高速道路交通警察隊：滋賀県高速道路交通安全協議会

雪への準備と対策はできていますか？

滋賀県内の高速道路は、降雪・寒冷地地域が多くスリップや視界不良により、大きな事故の発生につながる危険があります。

冬の高速道路を安全に運転するために、早めの準備・点検が大切です！

* 冬用タイヤ、チェーンは早めに準備



冬の天候は不順です。出発地で晴れていても、通過地点や目的地で天候が急変し風雪に見舞われることがあります。冬の高速道路では、天候の急変にも慌てないよう、早めに冬用タイヤへの交換とタイヤチェーンを事前に準備しておきましょう。

* 緊急時への備え

◎毛布、砂袋

砂袋は、スタックした時にタイヤの下に敷くと脱出しやすくなります。毛布は、通行止め等長時間の停車時の防寒にも役に立ちます。

◎軍手、ゴム手袋、長靴、懐中電灯

チェーン装着時等車外での作業を予測して準備しておきましょう。



出発前の整備・点検は念入りに

✓ ラジエーター・ウオッシャー液・軽油

寒冷地では凍結の可能性がありますので、不凍性のものにとりかえりましょう。

✓ バッテリー

寒冷地や低温下の状況ではバッテリーが著しく消耗します。バッテリー液を点検しましょう。

✓ 燃料は満タン

雪道での走行は通常より多く燃料を消費するので、出発前には満タンにし、早めの給油に心がけましょう。

✓ 軽油は凍結の可能性があります。寒冷地仕様の軽油を使用しましょう。

✓ ワイパーブレード

雪や氷でフロントガラスが凍り前方が見えなくなると大変危険です。濃度の高いウオッシャー液や冬用ワイパーに交換しましょう。



夕暮れ時の交通事故防止

これから年末にかけて、日の暮れる時間が早くなってきます。それに伴い、午後5時から午後7時までの薄暮時間帯（日没前1時間と日没後1時間の計2時間）から夜間にかけての交通事故が増加します。

運転する場合の注意点

① 早めのライト点灯

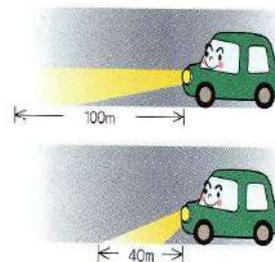
まだ明るいと思っていても、早めに前照灯を点けましょう。

運転者自身が見やすいだけでなく、相手に自車の存在を知らせることができます。

② 前照灯はロービームとハイビームの切り替えを

周囲が暗くなったら、対向車や前方に車両がない場合には、前照灯をハイビームにしましょう。

ハイビームにすることで、視界が開け早期に危険を察知でき、交通事故を避けることができます。



交通事故はいつ発生するか分かりません!!

～ドライバーは常に緊張感を持った運転を～

◎ 夕暮れ時は急に暗くなり、周囲の状況の変化に目が慣れるのが追いつかなくなります。

また、車の運転者から見えにくくなる時間帯でもあり、事故の危険性が非常に高くなります。

◎ 危険がいっぱいの夕暮れ時は、

「前後左右の安全確認をすること」「運転に集中すること」で多くの交通事故を防ぐことができます。

